

 **Agency with Choice（選択肢のあるエージェンシー） プログラムに関するよくある質問**

1. **質問**:**DDSのサービスをAgency with Choice（AWC:選択肢のあるエージェンシー）で自己管理したい場合、どのように始めればよいですか？**

**回答: Agency with Choice（選択肢のあるエージェンシー）**に登録するには、DDS サービスコーディネーターに連絡する必要があります。 成人向けDDSサービスを受ける資格があり、またそのニーズが評価されており、DDSサービスの割り当てが優先されている必要があります。 Agency with Choice（選択肢のあるエージェンシー）の側面について学ぶために、必要に応じて DDSサービスコーディネーターと協力する必要があります。

1. **質問:** **Agency with Choice（選択肢のあるエージェンシー）には何歳から登録できますか?**

**回答:**通常、DDS の成人向けサービスは、学校でのサービスが終了する22 歳から始まります。 ASD（知的障害を伴わない自閉症サービス）の資格を持っている場合は、18歳になり学校を卒業するとサービスを受けることができます。その他の状況については、サービスコーディネーターまたはエリアオフィスにご相談ください。

1. **質問. AWCは、従来のサービスプロバイダーとどう違うのですか？**

**回答**. 参加者である本人/家族がサポートを提供するために従来のプロバイダー機関を選択した場合、そのエージェンシーは従業員の雇用、審査、トレーニング、監督、管理について全責任を負います。 AWCを選択した場合、本人/家族は、これらの責任を共有するための契約をプロバイダー機関と締結することになります。本人/家族が雇用する従業員を選択するのが理想的であるといえますが、彼らのネットワークに誰もいない場合は、エージェンシーが、従業員を見つけるのを支援します。

1. **質問.AWCの予算はどのように決定されるのですか？**

**回答.** AWCを利用する本人には、特定されたニーズに基づいて、発達障害支援局から予算が割り当てられます。この予算には、支援サービスを提供するために雇用される労働者の賃金、税金、付加給付、物品、サービス、ナビゲーション時間、管理費などが含まれます。AWCプロバイダーとの計画プロセスにおいて、家族は、プログラムのガイドラインの範囲内で、総賃金と物品およびサービスに関する予算をどのように配分するかを決定します。

1. **質問. 新入社員の発掘と審査は誰が行うのですか？**

**回答.** AWCプロバイダーが、犯罪歴のチェック、指紋の採取、推薦状などを含むスクリーニングおよび審査活動の責任を負います。 エージェンシーは、連邦および州の規制要件に従うことが要求されます。AWCサービス・ナビゲーターは、雇用プロセスに関連するすべての活動において、参加者である本人および家族をサポートします。これには、職務記述書の作成、広告の作成、家族が労働者を募集するためのリソースや場所を特定する手助け、特定した応募者の面接への参加、雇用プロセスの促進、賃金の交渉および設定、年次業績評価の完了の手助けが含まれます。

1. **質問. 家族を従業員として雇用することはできますか？**

**回答.**配偶者や法定後見人を雇用して、サービスを提供することはできません。その他の家族は、AWCプロバイダーの要件を満たしていれば、従業員として雇用することができます。家族の雇用に関する具体的なガイダンスについては、AWCサービス・ナビゲーターおよびDDSサービス・コーディネーターに相談してください。

1. **質問. 従業員の雇用について最終決定を下すのは誰ですか?**

**回答.** AWC プロバイダーは、エージェンシーの従業員であるため、従業員の雇用に関する最終決定を下します。AWC プロバイダーは、候補者の面接と選別に同意した上で、誠実に任務を果たし、特定された人物を採用する必要があります。 ただし、採用に関する最終決定権はエージェンシーにあります。

1. **質問. 従業員への支払いに関する‘責任者は誰ですか?**

**回答.** AWC プロバイダーは、給与の支払いおよび従業員のタイムシートの処理を担当します。 参加者である本人/家族には、タイムリーに、エージェンシーのポリシーに従って、従業員のタイムシートに署名する責任があります。 タイムシートは、従業員、家族/本人/監督者の署名なしでは処理されません。

さらに、すべての連邦、州、および地方の所得税および雇用税の源泉徴収、申告、および支払い、労働者補償および失業保険、福利厚生の提供、W-2 フォームまたは 1099 の発行 (該当する場合) などは、AWCプロバイダーの責任となります。

1. **質問. 従業員に支払われる金額と従業員が受け取る福利厚生については誰が決定しますか?**

**回答.**州法により、労働者が支払うことのできる最低額が決められています。発達障害支援局は、AWCを通じて雇用された従業員の給与の最高額を定めています。従業員の給与や福利厚生は、参加者である本人や家族がAWCのサービス・ナビゲーターと相談しながら決定します。昇給のタイミングは、本人や家族が決めることができます。ただし、昇給は、発達障害支援局が定めた給与水準を超えることはできず、また、家族が予算の範囲を超えてお金を使うこともできないことに留意してください。もし、家族が従業員の昇給を決定した場合、既存の予算内で行う必要があり、その場合、本人が受けるサポートサービスの時間が短くなる可能性があります。昇給は、AWCのサービスナビゲーターと相談した場合のみ可能です。

1. **質問. 従業員の 1 日のスケジュールは誰が決定しますか?**

**回答.**参加者である本人/家族には、個人の予算によって決定される時間に基づいて、従業員のスケジュールを作成および管理する責任があります。本人/家族は、従業員の日常業務を決定します。

従業員が出勤できない場合のサポートのために、必要に応じてバックアッププランを作成するのは、本人／家族の責任ですが、すべての状況でバックアッププランが必要なわけではありません。 また、スケジュールや休暇の申請は、本人や家族が決定しますが、その情報は、AWCプロバイダーと共有する必要があります。

1. **質問. 日々の責任を管理する責任者は誰ですか?**

**回答.** 参加者である本人/家族には、有意義な活動を割り当て、スタッフの日々の管理を行う責任があります。AWCプロバイダーは、従業員のトレーニングと監督に関する情報、可能なリソース、およびガイダンスを提供することができます。

1. **質問. 従業員に必要なトレーニングは誰が決定しますか?**

**回答.** AWCプロバイダーには、発達障害支援局によって特定された必要なトレーニングを提供する責任があります（応急処置、CPR、虐待および事件の報告-DPPCおよび基本的な安全トレーニング、金銭的虐待および搾取の防止）。すべての従業員は、一人で個人をサポートする前に、応急処置とCPRの資格を取得する必要があります。 参加者である本人・家族には、日常的に必要な支援に関するトレーニングや、質の高い支援を提供するために重要といえる、本人特有のニーズに対応できると思われるその他の特定のトレーニングを提供する責任があります。 個々のエージェンシーは、そのベストプラクティスに従って、追加のトレーニングを要求することができます。

なお、従業員の必須トレーニングを完了するための時間を含め、すべてのトレーニング時間に対して個人の予算から支払われることに留意してください。

1. **質問. 従業員の業績を評価するのは誰ですか?**

**回答.** AWCのサービス・ナビゲーターが、各従業員の年次業績評価を行うために、参加者である本人/家族を支援する責任を負っています。

1. **質問. 本人・家族とAWCプロバイダーとの間のコミュニケーションはどのように保たれていますか？**

**回答.**登録時に、AWCプロバイダーと参加者である本人／家族の間で、それぞれの役割と責任を概説した契約書が作成されます。 本人/家族、AWCサービス・ナビゲーター、DDSサービス・コーディネーターの間では、非公式の電話や電子メール、必要に応じてミーティングなどを通じて定期的なコミュニケーションが行われます。

さらに、AWC サービス•ナビゲーターは、四半期ごとに対面式のミーティングを行い、サービスに対する満足度、本人のAWC 予算の最新情報、スタッフの最新情報、ISP目標に対する本人の進捗状況、困難、懸念、および AWC スタッフの給与について話し合います。

1. **質問. 個人のAWC予算は誰が管理するのですか？**

**回答.**予算を管理するのは、本人・家族の責任です。AWCのサービス・ナビゲーターは、毎月、賃金総額、税金、福利厚生、およびフレキシブル・ファンドなどの支出を含むすべての支出を反映した「消費者にやさしい」財務諸表を参加者である本人/家族に提供します。これらの報告書は、サービス・ナビゲーターとの非公式な会話とともに、家族が年間を通じて支出を維持・調整するのに役立ちます。

1. **質問. 予算の一部を「物品・サービス」に充てることはできますか？**

**回答.**購入する前に、AWCのサービス・ナビゲーターと話し合い、DDSのガイドラインに遵守していることを確認する必要があります。参加者である本人/家族は、払い戻しを確実にするために、すべての領収書をAWCサービス・ナビゲーターに適時に提出する責任があります。 本人に代わって提供されたサービスについては、業者に直接支払うこともできます。

1. **質問. AWC サービスに参加している個人/家族は、従来のサービス プログラムにも参加できますか?**

**回答.**はい、従来のサービスと AWC サービスを組み合わせて利用することは可能です。DDSサービス・コーディネーターに相談してください。

1. **質問.** **DDSが資金提供している24時間年中無休の住宅プログラムに居住している個人は、AWCサービスを受けることはできますか?**

**回答.** はい、ただし、デイサービスのみです。

1. **質問.** 参加者である本人/家族は、年間を通じていつでも AWC サービスを切り替えることができますか? 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**回答.**はい、本人または家族は年度中いつでもサービスを切り替えることができますが、　　　その計画と調整はDDSサービスコー ディネータと相談しながら行う必要があります。

　　　　　　　　　　**マサチューセッツ州発達障害支援局**